

第 2 回瑞浪市情報化推進会議 議事録

会議名	第 2 回瑞浪市情報化推進会議
会議日時	令和 6 (2024) 年 10 月 10 日 (木) 14:00~15:40
場 所	瑞浪市役所西分庁舎 1 階会議室
委員出席者 (※敬称略)	木村 秀明 (中部大学) 藺田 裕太 (おりベネットワーク株式会社) 佐野 雅哉 (一般財団法人岐阜県市町村行政情報センター) 中山 幸大 (一般社団法人 瑞浪青年会議所) 小田川 洋三 (瑞浪市社会福祉協議会) 小木曾 都 (瑞浪商工会議所) 柴田 阿姫 (まちづくり推進協議会 第 1 地区) 渡邊 かれん (一般公募)
委員欠席者 (※敬称略)	なし
事務局 (※敬称略)	工藤 雄一 (瑞浪市 みずなみ未来部 企画政策課長) 林 和治 (瑞浪市 みずなみ未来部 企画政策課 企画政策課長補佐) 木村 彰宏 (瑞浪市 みずなみ未来部 企画政策課)
オブザーバー (支援業者)	三浦 裕志 (株式会社日本コンサルタントグループ) 竹村 陽子 (株式会社日本コンサルタントグループ) 川本 直弘 (株式会社日本コンサルタントグループ)
次 第	1 会長あいさつ 2 議事 (1) 第 1 回瑞浪市情報化推進会議議事録 (案) について (2) 現状調査結果の報告について ア 情報通信インフラ調査 イ 第 4 次瑞浪市情報化推進計画の実施評価 ウ 市民アンケート結果 エ 企業アンケート結果 3 その他
配布資料	資料 1 : 第 1 回瑞浪市情報化推進会議議事録 (案) 資料 2 : 現状調査結果の報告について 参考資料 1 : 情報通信インフラ調査 参考資料 2 : 第 4 次瑞浪市情報化推進計画の実施評価 参考資料 3 : 市民アンケート結果 参考資料 4 : 企業アンケート結果

【会議録】

事務局 | 開会に先立ち、前回欠席だった柴田委員と渡邊委員より自己紹介をいただく。
柴田委員、渡邊委員 | 自己紹介、あいさつ

《会長あいさつ》

会長	今日の推進会議では、次回から議論を進めていく上での基礎資料を提示するので、それについて協議をよろしく願います。時間が限られているので、限られた時間の中でいい議論ができればいいと思っているので、よろしく願います。
《議事》	
(1) 第1回瑞浪市 情報化推進会議議 事録(案)について	
会長	議事録を確認していただき、何かコメント等あれば、この場で発言をお願いする。
委員	(発言なし)
会長	皆さん承認とのことで、よろしく願います。
事務局	市のホームページに公開準備するので、お気づきの点があれば、来週 18 日までにお知らせください。
(2) 現状調査結果 の報告について	
ア 情報通信イン フラ調査	
事務局	携帯電話通信網の4大キャリア（NTTドコモ、AU、ソフトバンク、楽天モバイル）の状況について調査した。4G通信エリアは、各社とも市内全域を網羅している。5G通信エリアは、キャリアによって整備状況は異なるが、瑞浪市役所を中心としたエリア、並びに国道19号、JR中央線の沿線エリアなどを網羅している。今後は、引き続き、国が中心となって5Gならではの通信環境を実感してもらえるように各キャリアと協議・検討を進め、整備を促進する方針である。
委員	エリア図は実測値か、理論値か。
事務局	理論値になる。
会長	各社で色が異なっており分かりづらい。瑞浪市全体でエリアがどこまで広がっているか、一目で分かるように編集できないか。
事務局	もう少し見やすい形にできないか、検討したい。
会長	キャリアによってエリア拡大の方針が異なるのか。ご存じであれば教えてほしい。
事務局	詳細は不明だが、これまではキャリアによりエリアの広がり方に特徴が見られた。だが、今回瑞浪市の状況を分析したところ、その特徴とは異なるように思えた。
委員	CATVのカバー率など、携帯電話通信網以外の環境については調査しないのか。
事務局	他の通信環境については、公になっている情報がほぼないものの、何らかの情報を盛り込めないか、検討したい。
委員	今後の整備方針については国レベルでの情報のみであったが、瑞浪市ではどのくらいの水準を目指すのか把握しているか。
事務局	4Gは概ね市全域を網羅している。5Gは、通信エリアは人口が多いところに集中しており、周辺部とか人口密度が低いエリアにどの程度普及していくかは、なかなか難しい課題だと思う。
イ 第4次瑞浪市 情報化推進計画の 実施評価	
事務局	第4次瑞浪市情報化推進計画では、4つの基本方針及び7つの重点施策を掲げている。 当初、目標に掲げた重点施策については、順次個別施策を一つ一つ実現しており、概ね事業が推進されて具体的な成果を得られているのではないかと。一方で、一部に

委員 事務局	<p>計画当初から状況や環境の変化によって、個別施策を一部見直したものもある。</p> <p>重点施策 1 に関して、その後の分析や次のアクションについての計画はあるか。</p> <p>一部権限や管轄を変えるなど行っているが、まだ改善すべき点は多々あると考えている。</p>
会長	<p>重点施策 7 に関して、ローカル 5 G を活用したサービスについて、何かアイデアは出てきたか。</p>
事務局 会長	<p>具体的なアイデアは出てこず、導入には至らなかった。</p> <p>技術ありきで考えると難しい場合がある。デジタル化によってどんな瑞浪市を目指すのか、そのイメージを打ち出すことが重要ではないか。</p>
委員	<p>書かない窓口とは、どのようなサービスか。タブレット端末の設置ではなく、なぜ書かない窓口サービスの導入になったのか。</p>
事務局	<p>タブレット端末を活用した仕組みと現状の住民記録を管理するシステムとの連携が難しかったのが理由の 1 つ。もう 1 つは、高齢者がタブレット端末の操作に不慣れなため、より直感的に利用できる仕組みを導入しようということになった。</p>
委員	<p>キャッシュレスに関して、マイナンバーカードで各種証明書を発行できるのはコンビニの Kiosk 端末か。</p>
事務局	<p>市役所の市民課入り口付近に Kiosk 端末を設置しており、そこでも各種証明書の発行を申し込むことができる。今年の 10 月 1 日に稼働開始し、半月ほどで 10 件程度の利用がある。</p>
ウ 市民アンケート 結果	
事務局	<p>回収状況は、発送件数 1,000 件に対し回答 415 件（回答率 41.5%）、このうち有効回答は 414 件（有効回答率 41.4%）。回答方法別では、郵送回答 286 件、ウェブインターネット回答 129 件。</p> <p>15 歳以上の市民を対象としたが、10 代からの回答はなかった。</p> <p>インターネット利用状況については、前回調査時と比べインターネット利用者が増えている。</p> <p>瑞浪市が提供しているデジタルサービスについては、市民へ浸透しているという状況とは言い難い。</p> <p>社会のデジタル化に対する期待及び不安については、期待と不安をそれぞれ持っている状況がうかがえた。</p> <p>瑞浪市に求める今後のデジタルサービスについては、安心・安全につながるもの、子育てや介護など福祉関係に関するものへの期・ニーズが、市民から多く寄せられている。</p> <p>（質疑等は企業アンケート結果と合わせて実施）</p>
エ 企業アンケート 結果	
事務局	<p>回収状況は、発送件数 62 件に対し回答 36 件（回答率 58.1%）、すべて有効回答。</p> <p>回答方法別では、郵送回答 21 件、ウェブインターネット回答 15 件。</p> <p>瑞浪市が提供しているデジタルサービスについては、市民よりも企業の方へ浸透している状況がうかがえた。</p> <p>社会のデジタル化に対する期待及び不安については、期待と不安をそれぞれ持っている状況がうかがえた。</p> <p>瑞浪市に求める今後のデジタルサービスについては、安心・安全あるいは福祉関連について重要と考える意見が多い中で、企業に対する取組に対しても寄せられてい</p>

	る。
委員	企業向けアンケートにて、マイナンバーカードの利用について質問している意図は何か。
事務局	公共サービスの一つとして、企業・法人の方がマイナンバーカードをどのように利用したいかを把握するために質問した。
会長	世代の違いによる特徴や傾向の違いなどは把握できないか。
事務局	把握可能である。今後分析を進めていく。
会長	市民向けと企業向けの2つの調査を行ったが、両者の間の差から課題等を見出そうとしているのか。それとも立場・視点の違いから2つの調査を行ったのか。
委員	前回のアンケート結果との比較から、これからの期待などを分析しようとしているのか。
事務局	過去のアンケート結果との比較や、市民・企業・職員それぞれの立場による考え方の違いなどについても分析を行いたい。
会長	市民向けアンケートでは、世代によって用語や内容の理解、アンケートへの回答意欲が異なると思う。できるだけ多くの方から回答を得られるように、世代により聞き方を変えるなど何らかの工夫ができないか。
委員	今回のアンケートで見えてきた課題に加え、市が実施した他のアンケート結果からも何らかの課題が見えてくるのではないか。例えば、市民アンケートでは公共交通に対して不安に感じている人が多くいるとの結果が出ている。そのような声も拾い上げていただきたい。
委員	市民向けアンケートについて、年代別の発送数や回答率を把握できないか。公表しなくても、内部での分析資料として把握してはどうか。
事務局	出された意見については、今後のアンケートを検討する上でも参考になる。何らかの形で対応できるよう検討したい。
オ 調査結果総評	これまでの調査結果から、課題やニーズがある程度明らかになった。会議での意見や要望等を踏まえ、次回会議までに分析をさらに深めていく。その結果も踏まえながら、次期計画の骨子や施策などについて検討していきたい。
委員	(質疑・意見なし)
《その他》	
会長	全体を通して意見や質問はないか。
委員	会議スケジュールについて、もう少し早く調整してもらいたい。
会長	紙の回覧板に代わり、タブレット端末に情報を掲載して回覧する仕組みは存在するか。
事務局	タブレットを回覧する方法は聞き及んでいないが、回覧板をグループLINEに置き換えた事例は数多く聞いている。
委員	防災無線での発信内容が聞き取れないときのために、高齢者等にタブレット端末を貸与している事例は聞いたことがある。
事務局	瑞浪市では防災ラジオを導入している。普段はAM・FMラジオとして活用でき、防災無線の受信、聴き直し等が可能である。他自治体からの転入時に案内し、希望者に貸与している。
事務局	(閉会)

以上